



●1・2年生へ ～自分を知り、職業を知り、進路について考える～

本校のキャリア教育は、総合的な学習の時間でも進められており、1年生では職業について、2年生では上級学校について学んでいきます。

1年生は、自分の特性を理解し、職業について調べ学習を行います。世の中には、我々の目に見える職業の他に、その職業を裏側で助ける職業など、様々なものがあります。調べた職業を学級などで共有することで、自分の将来について考えを深めてほしいと思います。

2年生は、県立高校の受検校決定まで、あと1年を切りました。上級学校のことや受験の方法、制度のことなどをよく知っておきましょう。

●第2回進路希望調査の結果について

昨年、第2回進路希望調査が行われました。期限までの提出ありがとうございました。調査の集計結果が、年始早々に県教育委員会のHPと新聞にて発表されました。3年生はもちろんのこと、受験まで1年を切った2年生や、職業について学ぶと同時に上級学校に関心を持っている1年生にとっても、興味深いところだと思います。ここで、「倍率」の考え方について紹介したいと思います。

倍率… ～「定員より20人多い」は同じでも～

定員20名の学科に40名が志願している場合と、定員280名の学科に300名が志願している場合を考えてみましょう。下の表のように定員より20人多いことはどちらも一緒ですが、A科は、志願者数の半数が合格することとなり、B科の場合は受検者のほとんどが合格することになります。「定員より20人多い」ことは同じでも、状況が全然違うことが分かります。

表1 倍率の例

同じ「20人の違い」でも、志願者数を定員で割った「倍率」という表し方にすることにより、「受検者の○人に一人が合格する」という形で比較することができます。A科の倍率は2.0倍、B科の倍率は1.07となります。右の表は極端な例ですが、同じくらいの数字が並んでいる場合に、倍率による表し方が役立ってきます。

	定員	志願者数	倍率
A科	20名	40名	2.0
B科	280名	300名	1.07

※倍率が1より少ないとしても、全ての志願者が合格するとは限りませんのでご注意ください。

●陽北中学校HPの「進路関係」コーナーについて

陽北中学校HP内に、「進路関係」というコーナーがあります。そこには、宇都宮市内私立高校のHPや県立高校入試に係るWebサイト（県教育委員会内HP）などへのリンクを掲載しております。高校入試関係の情報を手に入れやすくするために昨年度から開設しておりますので、是非ご活用ください。

●県立高校学力検査について

県立高校入学者選抜における通知が県教育委員会より届いております。主な内容は以下の通りです。詳しくは、陽北中学校HP「進路関係」コーナーの「県立高校関係」でご紹介いたします。

- ・県立高入試の「特別の選抜」について
- ・県立高入試の、新型コロナウイルス感染症への対応について

